

使っている花 ■ マツ(大王松)、  
シースターファン、ナンキンハゼ、  
稲穂、松カサ、グロリオサ(パー  
ルホワイト)



12月  
December



## マツ

花言葉 不老長寿 / 慈悲 / 勇敢

凛とした緑、清浄なパワー  
澄みきった心で迎えたい新たな年

### プロが伝授! 花を長く楽しむアドバイス

- 葉色が濃く、葉先を触って痛いと感じるものを選びましょう。
- 葉に霧吹きをかけて、枝を切り戻してからいけます。
- 乾燥に弱いので、暖房(エアコン)の近くは避けて飾るとよいでしょう。
- 手に松ヤニが付いてしまったときは、メイク落としのクレンジングオイルやアルコール消毒液を使うと取れやすくなります。

### お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ① 大王松を使ったお正月飾りです。あらかじめ、ナンキンハゼや南天などの実、稲穂などは短めにカットしておきます。松カサの下部にワイヤーをかけて足を作っておきましょう。
- ② 大王松の枝部分を手前に置き、枝の上に重ねるように、シースターファンなどのシダ類、稲穂、ナンキンハゼなどのパーツを麻ヒモなどでしっかりとくくります。くくり終わったヒモで、壁などに下げるための輪っかも作っておきます。
- ③ 麻ヒモ部分を隠すように、小さくカットした和紙などを巻きます。紅白の水引をあわせるといっそうお正月らしい雰囲気!

### 神の依り代、お正月飾り

「四時常に緑」なる松は、永遠の若さのシンボルとされ、不老長寿を願って平安の昔から正月に飾られてきました。種類は様々出回りますが、松の中で世界一長い葉を持つ大王松(ダイオウショウ)も人気。松は12月13日以降に飾る慣わし。12月29日は二重苦、31日は一日飾りになり神様に失礼とされるので、28日までに飾りましょう。

